

# 令和8年度 かずさ水道広域連合企業団水道事業会計当初予算の概要

かずさ水道広域連合企業団

## 予算の概況

令和8年度当初予算は、「君津地域水道事業統合広域化基本計画」及び「かずさ水道広域連合企業団広域連合ビジョン」に掲げる施設整備水準の改善を、国の交付金措置の状況を見極めつつ、着実に推進していくための事業費を計上しました。

国庫補助金を最大限活用し、国の進める国土強靭化対策等に資するよう令和8年度に予定していた事業の多くを令和7年度予算に前倒すことにより、令和7年度補正予算（第2号）と令和8年度当初予算を一体とした予算編成となっています。

### （1）水道料金収入

水道事業における水道料金収入は、実績ベースを用いた給水量見込みにより積算しています。人口減や節水意識の高まりに伴う有収水量の減少はありますが、一部地域における企業誘致や継続的な開発等などの効果も見込み、令和7年度予算の95億9,300万円から4,900万円増となる96億4,200万円を計上しています。

水道用水供給事業における給水料金は、令和8年度から料金改定を見込むことによる単価引き上げに加え、統廃合事業の進捗や水道事業の井戸運用の状況による水量増があることなどにより、令和7年度予算の61億3,100万円から8億100万円増となる69億3,200万円を計上しています。

### （2）施設更新・耐震化事業費の確保

老朽管や耐震性の低い施設が多く残る「安定給水の危機」という課題の解消に向け、国の統合広域化交付金等（R8当初要望額4億3千万円、R7前倒し要望額13億5千万円、**計17億8千万円**）を活用した施設整備を推進します。

建設改良費の改良事業費では、水道事業でR8当初28億5千万円、R7前倒し49億5千万円、**計78億円**（R8当初 管工事20件・工事延長7,240m、R7前倒し 管工事32件、工事延長19,971m、**計 管工事52件、工事延長27,211m**）を、水道用水供給事業ではR8当初7億円、R7前倒し13億8千万円、**計20億8千万円**を計上し、安定給水の更なる強化に努めます。

#### ○主要事業

・4市共同事業：大山野地先配水連絡管布設工事（工事延長480m）ほか設計業務委託

・木更津市域事業 R8当初 687,111千円（うち管工事5件・工事延長2,592m）

R7前倒し 1,565,014千円（うち管工事10件・工事延長6,750m）

**計 2,252,125千円（うち管工事15件・工事延長9,342m）**

太田三丁目地先配水管改良工事、茅野地先配水管改良工事 ほか

・君津市域事業 R8当初 994,943千円（うち管工事5件・工事延長1,750m）

R7前倒し 1,078,229千円（うち管工事11件・工事延長5,656m）

**計 2,073,172千円（うち管工事16件・工事延長7,406m）**

人見地先配水管改良工事、笛地先配水管改良工事 ほか

・富津市域事業 R8当初 703,215千円（うち管工事6件・工事延長1,751m）

R7前倒し 862,070千円（うち管工事7件・工事延長3,620m）

**計 1,565,285千円（うち管工事13件・工事延長5,371m）**

小久保地先配水管更新工事、青木地先配水管更新工事 ほか

・袖ヶ浦市域事業 R8当初 469,405千円（うち管工事4件・工事延長1,147m）

R7前倒し 1,440,103千円（うち管工事4件・工事延長3,945m）

**計 1,909,508千円（うち管工事7件・工事延長5,092m）**

南袖地先配水管改良工事、北袖地先配水管改良（その1）工事 ほか

・水道用水供給事業 R8当初 698,074千円

R7前倒し 1,382,032千円

**計 2,080,106千円**

第2サージタンク耐震補強工事、十日市場浄水場トリハロメタン計更新工事 ほか

### (3) 災害対策への取組

近年の激甚化・頻発化する自然災害を踏まえ、これまで災害対応に当たってきた経験等を基に災害対応力の強化を図り、安定的な給水を行う取り組みを進めます。

- ・自家用発電機の整備など  
富津市：長崎増圧ポンプ場自家発電設備点検整備  
袖ヶ浦市：角山配水場自家発電設備更新
- ・非常用発電機の借上げ及び備蓄資材（非常用給水袋等）の購入 など

## 1 業務の予定量

(水道事業)	令和8年度					(参考) 令和7年度予算
		木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市	
年間総給水量 (m³)	38,595,906	16,168,107	9,415,682	5,549,349	7,462,768	38,327,176
1日平均給水量 (m³)	105,742	44,296	25,796	15,204	20,446	105,005
年間有収水量 (m³)	31,925,807	13,726,723	7,431,798	4,034,377	6,732,909	31,873,207
給水戸数 (戸)	142,050	62,473	35,515	16,969	27,093	140,883
給水人口 (人)	315,746	136,553	77,473	37,446	64,274	317,564

※給水人口は行政区域内常住人口から給水区域外人口と未給水人口を控除した人数です。

(水道用水供給事業)	令和8年度	(参考) 令和7年度予算	
		年間総給水量 (m³)	1日平均給水量 (m³)
年間総給水量 (m³)	52,003,660	51,572,660	
1日平均給水量 (m³)	142,475	141,294	

## 2 収益的収支

### (1) 水道事業の部

(単位：千円・税込み)

	令和8年度当初予算 (A)	令和7年度当初予算 (B)	増 減	
			額(A)-(B)	率(A)/(B)
水道事業収益	11,516,744	11,458,678	58,066	100.5%
営業収益	9,950,603	9,885,207	65,396	100.7%
(うち水道料金)	(9,641,937)	(9,593,396)	(48,541)	100.5%
営業外収益	1,566,141	1,573,471	△ 7,330	99.5%
(うち加入金)	(608,707)	(609,345)	(△ 638)	99.9%
水道事業費用	11,845,609	10,788,626	1,056,983	109.8%
営業費用	11,337,722	10,379,018	958,704	109.2%
原水及び浄水費	5,698,055	5,014,020	684,035	113.6%
配水費	1,101,771	955,346	146,425	115.3%
給水費	343,376	313,024	30,352	109.7%
業務費	624,937	628,153	△ 3,216	99.5%
総係費	421,025	396,055	24,970	106.3%
減価償却費	3,083,697	3,019,823	63,874	102.1%
資産減耗費	64,861	52,597	12,264	123.3%
営業外費用	475,727	377,338	98,389	126.1%
支払利息及び企業債取扱諸費	383,431	370,828	12,603	103.4%
雑支出	397	1,037	△ 640	38.3%
消費税及び地方消費税	91,899	5,473	86,426	1679.1%
特別損失	12,160	12,270	△ 110	99.1%
過年度損益修正損	12,160	12,270	△ 110	99.1%
予備費	20,000	20,000	0	100.0%
収支差 (税込み)	△ 328,865	670,052	△ 998,917	—
純損益 (税抜き)	△ 521,495	236,638	△ 758,133	—

### 【収益的収支の状況（水道事業）】

水道事業の収益的収支は、収入が微増となるものの、水道用水供給事業の料金改定や受水量の増加による原水及び浄水費の増に加え、経費全般において物価高騰や労務単価の上昇の影響はまだ続いており、純損益は対前年度比で7億5,800万円減となるの5億2,100万円の赤字を見込んでいます。

#### （2）水道用水供給事業の部

(単位：千円・税込み)

	令和8年度当初予算 (A)	令和7年度当初予算 (B)	増 減	
			額(A)-(B)	率(A)/(B)
水道事業収益	7,213,007	6,400,156	812,851	112.7%
営業収益	6,965,232	6,160,169	805,063	113.1%
（うち給水料金）	(6,931,948)	(6,130,603)	(801,345)	113.1%
営業外収益	247,775	239,987	7,788	103.2%
水道事業費用	7,627,472	6,972,505	654,967	109.4%
営業費用	7,370,549	6,745,795	624,754	109.3%
原水及び浄水費	3,475,340	3,126,749	348,591	111.1%
送水費	1,038,492	863,034	175,458	120.3%
総係費	424,008	424,092	△ 84	100.0%
減価償却費	2,389,163	2,304,883	84,280	103.7%
資産減耗費	43,546	27,037	16,509	161.1%
営業外費用	247,923	217,710	30,213	113.9%
支払利息及び企業債取扱諸費	57,245	54,561	2,684	104.9%
雑支出	93	120	△ 27	77.5%
消費税及び地方消費税	190,585	163,029	27,556	116.9%
予備費	9,000	9,000	0	100.0%
収支差（税込み）	△ 414,465	△ 572,349	157,884	—
純損益（税抜き）	△ 466,714	△ 625,475	158,761	—

### 【収益的収支の状況（水道用水供給事業）】

水道用水供給事業の収益的収支は、料金改定により給水料金が増加し約8億1千万円増となるが、費用において千葉県との共同施設である亀山ダムの堆砂撤去に係る事業負担金の増加や、令和7年度からの継続工事となる大規模修繕（南部調整池1号池修繕工事）を実施することにより、原水及び浄水費や送水費が大幅増となり、計画で想定したとおり赤字を計上しますが、前年度からは1億5,800万円改善し4億6,700万円の赤字を見込んでいます。

### 3 資本的収支

#### (1) 水道事業の部

(単位：千円・税込み)

	令和8年度当初予算 (A)	令和7年度当初予算 (B)	増減	
			額(A)-(B)	率(A)/(B)
資本的収入	1,940,504	6,218,264	△ 4,277,760	31.2%
企業債	1,440,500	3,763,100	△ 2,322,600	38.3%
出資金	0	745,209	△ 745,209	0.0%
国庫補助金	392,342	1,554,984	△ 1,162,642	25.2%
他会計補助金	15,714	15,588	126	100.8%
負担金	91,948	139,383	△ 47,435	66.0%
資本的支出	5,111,062	9,964,671	△ 4,853,609	51.3%
建設改良費	3,187,309	8,047,371	△ 4,860,062	39.6%
改良事業費	2,854,674	7,728,773	△ 4,874,099	36.9%
事務費	304,330	303,361	969	100.3%
固定資産購入費	18,111	3,924	14,187	461.5%
量水器費	10,194	11,313	△ 1,119	90.1%
企業債償還金	1,903,753	1,897,300	6,453	100.3%
予備費	20,000	20,000	0	100.0%
収支差(税込み)	△ 3,170,558	△ 3,746,407	575,849	84.6%

#### (2) 水道用水供給事業の部

(単位：千円・税込み)

	令和8年度当初予算 (A)	令和7年度当初予算 (B)	増減	
			額(A)-(B)	率(A)/(B)
資本的収入	417,018	477,464	△ 60,446	87.3%
企業債	358,400	280,000	78,400	128.0%
出資金	18,300	32,200	△ 13,900	56.8%
国庫補助金	40,318	165,264	△ 124,946	24.4%
資本的支出	1,603,629	2,269,414	△ 665,785	70.7%
建設改良費	972,022	1,569,674	△ 597,652	61.9%
改良事業費	698,074	925,423	△ 227,349	75.4%
事務費	57,713	52,747	4,966	109.4%
固定資産購入費	45,386	393,079	△ 347,693	11.5%
負担金	170,849	198,425	△ 27,576	86.1%
企業債償還金	626,607	694,740	△ 68,133	90.2%
予備費	5,000	5,000	0	100.0%
収支差(税込み)	△ 1,186,611	△ 1,791,950	605,339	66.2%

#### 【資本的収支の状況】

資本的収支では、国の補正予算による国庫補助金を最大限に活用するため、令和8年度に予定した事業の多くを前倒し令和7年度補正予算に計上したため、令和8年度予算の規模が前年度に比べ小さくなります。

水道事業においては、収支不足額は対前年度比で5億7,600万円改善する見込みです。

用水供給事業においては、収支不足額は対前年度比で6億500万円改善する見込みです。

なお、両事業とも収支不足額は損益勘定留保資金等で補てんすることとします。

※次頁では、令和8年度当初予算分と令和7年度への前倒し執行分を合算した実際の令和8年度予算規模と、令和7年度を比較した状況を示します。

【参考】資本的収支((令和8年度当初+令和7年度補正前倒しの合算)と前年度(令和7年度当初)との比較)

(1) 水道事業の部

(単位：千円・税込み)

	令和8年度当初予算 +令和7年度補正予 算(第2号)(A)	令和7年度当初予算 (B)	増減	
			額(A)-(B)	率(A)/(B)
資本的収入	6,501,699	6,218,264	283,435	104.6%
企業債	4,058,600	3,763,100	295,500	107.9%
出資金	819,600	745,209	74,391	110.0%
国庫補助金	1,442,027	1,554,984	△ 112,957	92.7%
他会計補助金	15,714	15,588	126	100.8%
負担金	165,758	139,383	26,375	118.9%
資本的支出	10,056,478	9,964,671	91,807	100.9%
建設改良費	8,132,725	8,047,371	85,354	101.1%
改良事業費	7,800,090	7,728,773	71,317	100.9%
事務費	304,330	303,361	969	100.3%
固定資産購入費	18,111	3,924	14,187	461.5%
量水器費	10,194	11,313	△ 1,119	90.1%
企業債償還金	1,903,753	1,897,300	6,453	100.3%
予備費	20,000	20,000	0	100.0%
収支差(税込み)	△ 3,554,779	△ 3,746,407	191,628	94.9%

(2) 水道用水供給事業の部

(単位：千円・税込み)

	令和8年度当初予算 +令和7年度補正予 算(第2号)(A)	令和7年度当初予算 (B)	増減	
			額(A)-(B)	率(A)/(B)
資本的収入	1,691,093	477,464	1,213,629	354.2%
企業債	1,326,200	280,000	1,046,200	473.6%
出資金	28,100	32,200	△ 4,100	87.3%
国庫補助金	336,793	165,264	171,529	203.8%
資本的支出	2,985,661	2,269,414	716,247	131.6%
建設改良費	2,354,054	1,569,674	784,380	150.0%
改良事業費	2,080,106	925,423	1,154,683	224.8%
事務費	57,713	52,747	4,966	109.4%
固定資産購入費	45,386	393,079	△ 347,693	11.5%
負担金	170,849	198,425	△ 27,576	86.1%
企業債償還金	626,607	694,740	△ 68,133	90.2%
予備費	5,000	5,000	0	100.0%
収支差(税込み)	△ 1,294,568	△ 1,791,950	497,382	72.2%

【資本的収支(令和8年度当初+令和7年度補正前倒しの合算)の状況】

水道事業においては、概ね令和7年度当初予算と同程度の改良事業費を確保する見通しとなります。

収入では物価高騰等による事業費の増加に対応するため企業債を増加して必要な資金量を確保することとし、収支不足額は対前年度比で1億9,000万円改善する見込みです。

水道用水供給事業においては、令和7年度からの継続事業である浄水場やポンプ場の設備更新工事の令和8年度分出来高が多くなるため事業費が増加し、これに伴い企業債借入を増やすこと、大寺浄耐震化のための施設建替え用地の取得費分が減額となることなどから、収支不足額は対前年度比で約5億円改善する見込みです。

なお、両事業とも収支不足額は損益勘定留保資金等で補てんすることとします。

【参考】水道事業における各市域の状況((令和8年度当初+令和7年度補正前倒しの合算)と前年度(令和7年度当初)との比較)

○木更津市域

(単位 : 千円・税込み)

		令和8年度当初予算 +令和7年度補正予 算(第2号)(A)	令和7年度当初予算 (B)	増減 (A)-(B)
収益的 収支	水道事業収益	4,543,917	4,492,359	51,558
	水道事業費用	4,651,392	4,257,809	393,583
	収支差(税込み)	△ 107,475	234,550	△ 342,025
	純損益(税抜き)	△ 153,746	79,411	△ 233,157
資本的 収支	資本的収入	1,839,266	2,060,544	△ 221,278
	資本的支出	2,999,985	3,562,777	△ 562,792
	収支差(税込み)	△ 1,160,719	△ 1,502,233	341,514

○君津市域

		令和8年度当初予算 +令和7年度補正予 算(第2号)(A)	令和7年度当初予算 (B)	増減 (A)-(B)
収益的 収支	水道事業収益	2,804,193	2,844,875	△ 40,682
	水道事業費用	2,907,892	2,627,183	280,709
	収支差(税込み)	△ 103,699	217,692	△ 321,391
	純損益(税抜き)	△ 169,968	92,434	△ 262,402
資本的 収支	資本的収入	1,722,486	1,866,854	△ 144,368
	資本的支出	2,661,996	2,774,213	△ 112,217
	収支差(税込み)	△ 939,510	△ 907,359	△ 32,151

○富津市域

		令和8年度当初予算 +令和7年度補正予 算(第2号)(A)	令和7年度当初予算 (B)	増減 (A)-(B)
収益的 収支	水道事業収益	1,877,411	1,840,644	36,767
	水道事業費用	1,918,938	1,747,552	171,386
	収支差(税込み)	△ 41,527	93,092	△ 134,619
	純損益(税抜き)	△ 91,970	6,088	△ 98,058
資本的 収支	資本的収入	1,327,230	1,397,349	△ 70,119
	資本的支出	1,950,053	2,015,154	△ 65,101
	収支差(税込み)	△ 622,823	△ 617,805	△ 5,018

○袖ヶ浦市域

		令和8年度当初予算 +令和7年度補正予 算(第2号)(A)	令和7年度当初予算 (B)	増減 (A)-(B)
収益的 収支	水道事業収益	2,291,223	2,280,800	10,423
	水道事業費用	2,367,387	2,156,082	211,305
	収支差(税込み)	△ 76,164	124,718	△ 200,882
	純損益(税抜き)	△ 105,811	58,705	△ 164,516
資本的 収支	資本的収入	1,612,717	893,517	719,200
	資本的支出	2,444,444	1,612,527	831,917
	収支差(税込み)	△ 831,727	△ 719,010	△ 112,717

## 【内部留保資金の状況】

(単位：千円)

					水道事業 合計	水道用水 供給事業
	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市		
①R 8年度発生留保資金	712, 643	515, 431	321, 694	409, 812	1, 959, 580	1, 808, 856
②R 7年度末繰越留保資金	1, 515, 985	946, 866	1, 109, 359	587, 217	4, 159, 427	6, 961, 962
③計 (①+②)	2, 228, 628	1, 462, 297	1, 431, 053	997, 029	6, 119, 007	8, 770, 818
④4条補てん額	1, 028, 323	876, 563	558, 726	706, 946	3, 170, 558	1, 186, 611
次年度繰越留保資金③-④	1, 200, 305	585, 734	872, 327	290, 083	2, 948, 449	7, 584, 207
広域連合ビジョン 計画値	1, 452, 698	864, 521	884, 315	718, 964	3, 920, 498	6, 353, 945
計画比較	△ 252, 393	△ 278, 787	△ 11, 988	△ 428, 881	△ 972, 049	1, 230, 262